



トステム株式会社

把手セット

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

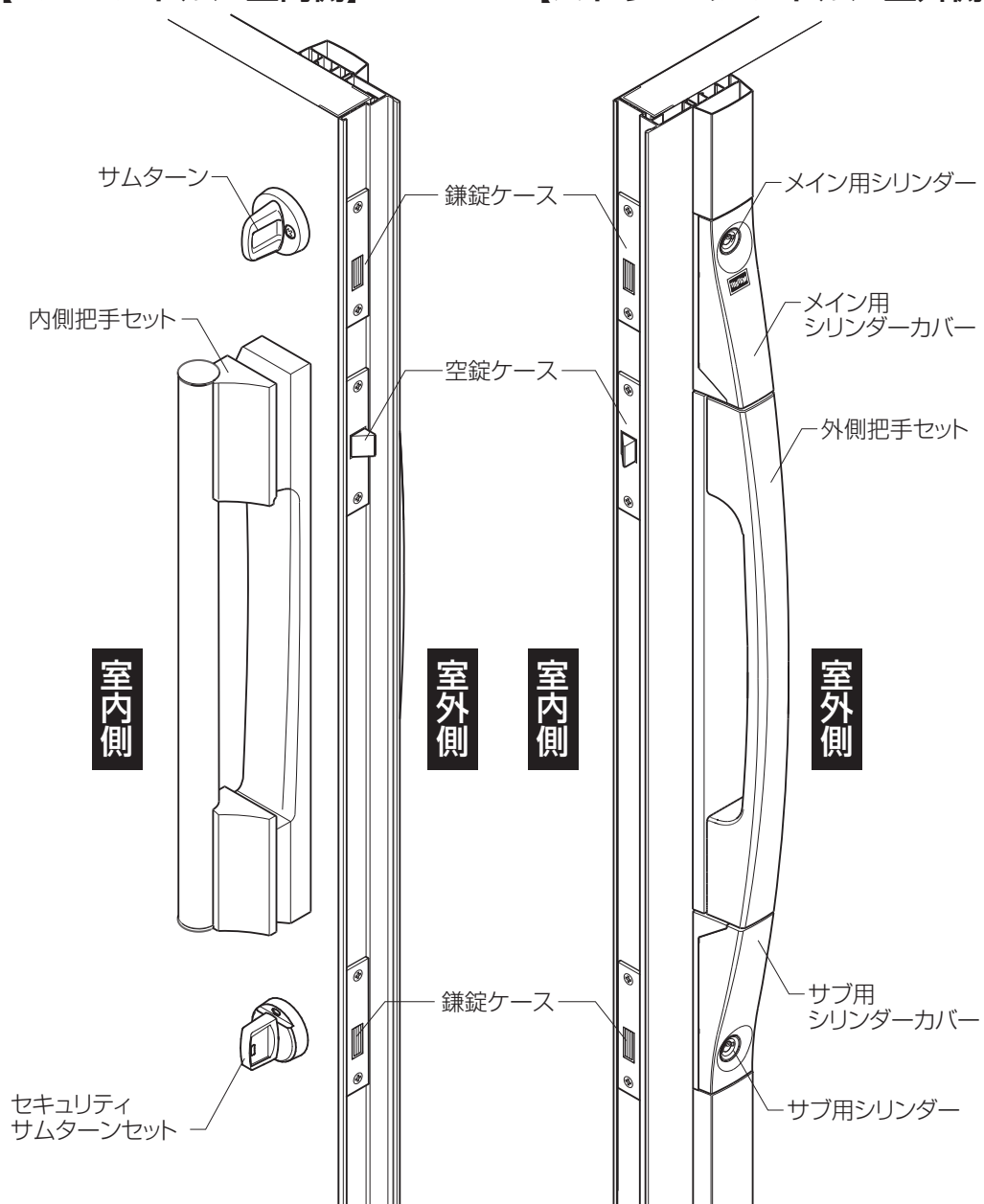
■把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	—
内側把手セット	1 個	—
取付け板	2 個	—
錠ケースセット	1セット	鎌錠ケース/2個、空錠ケース/1個
		皿小ねじM4×16/6本(鋼板ドア用)
		皿タッピンねじφ4×12/6本(アルミドア用)
シリンダーセット (別途手配)	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) /各1個
		オーナーキー/1本、子鍵/4本
		工事用キー(コンストラクションキー) /3本
サムターン・ セキュリティ サムターンセット	1セット	サムターン/1個、トラス小ねじM5×45/2本(頭部塗装付き)
		セキュリティサムターンユニット/1個
		サムターンキー/2本、サムターン座/1個
		トラス小ねじM5×45/2本(頭部塗装なし)
取付け説明書	1 枚	—
お施主さま用取扱い 説明書	1 冊	袋入り

■取付け完成図

【バーハンドル/室内側】

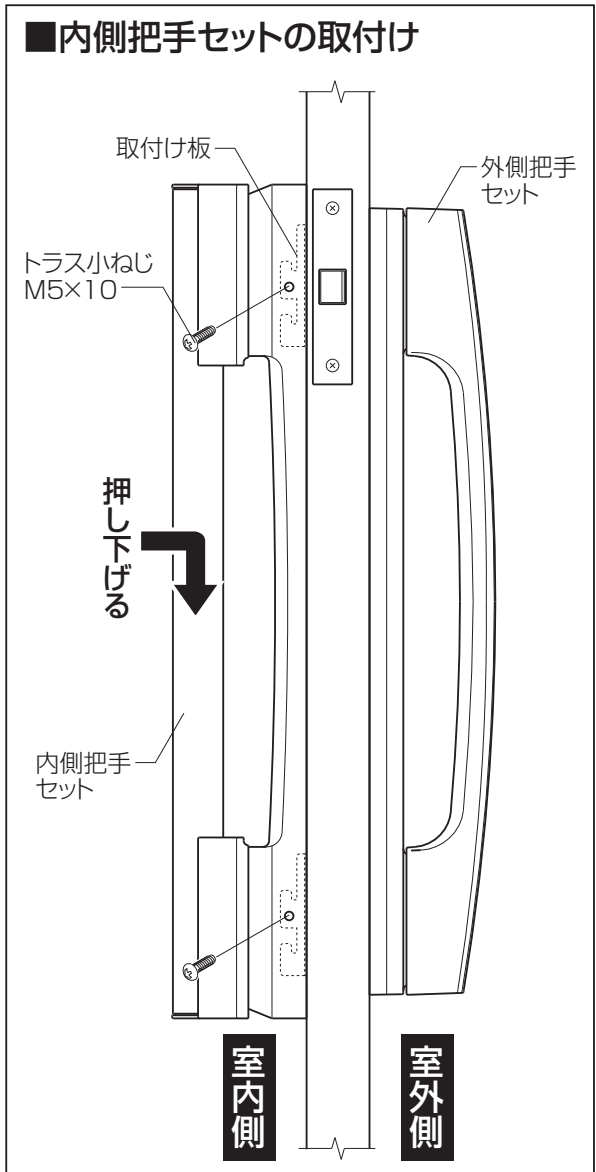
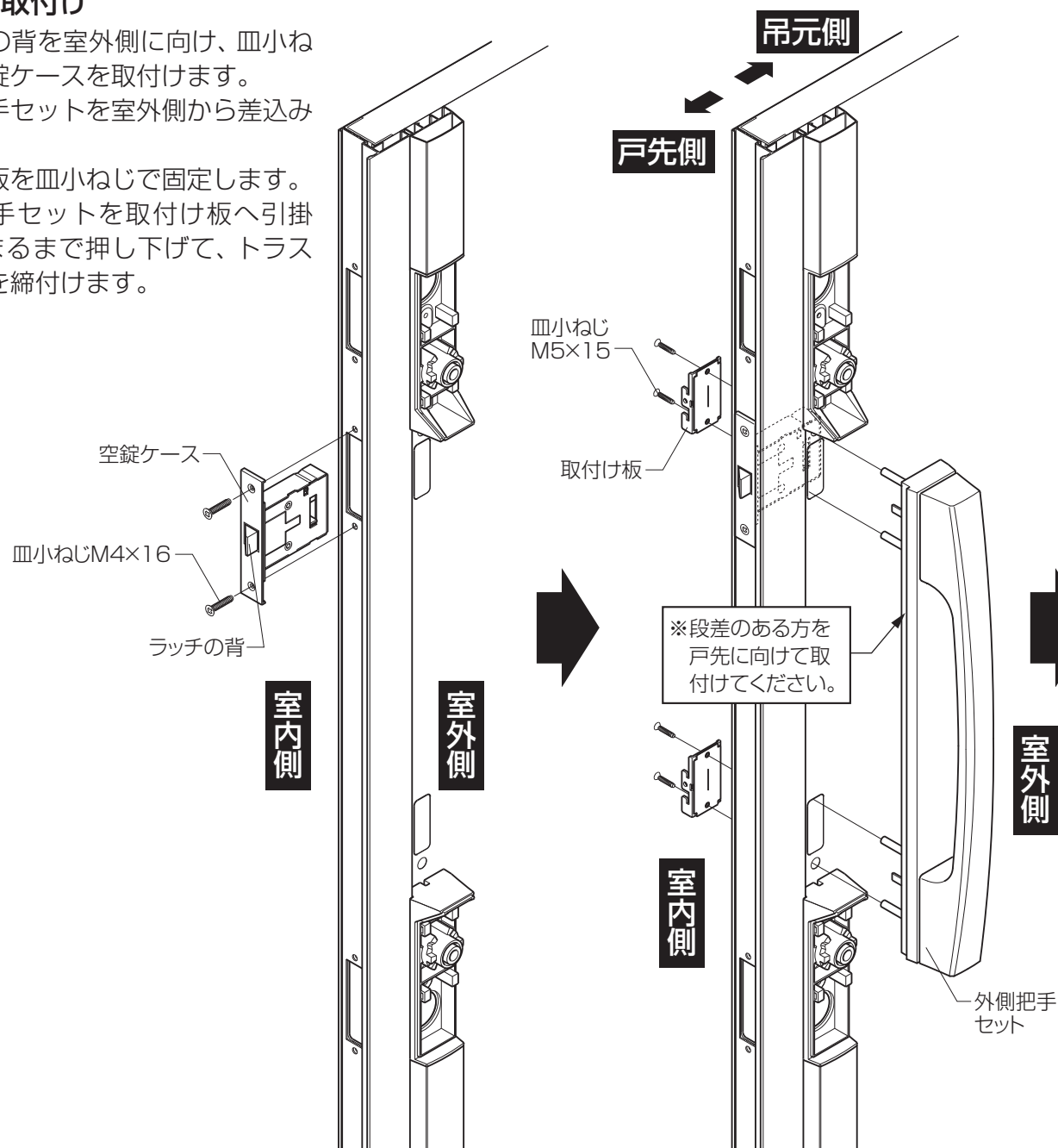
【ストリームハンドル/室外側】



■取付け順序

1 把手の取付け

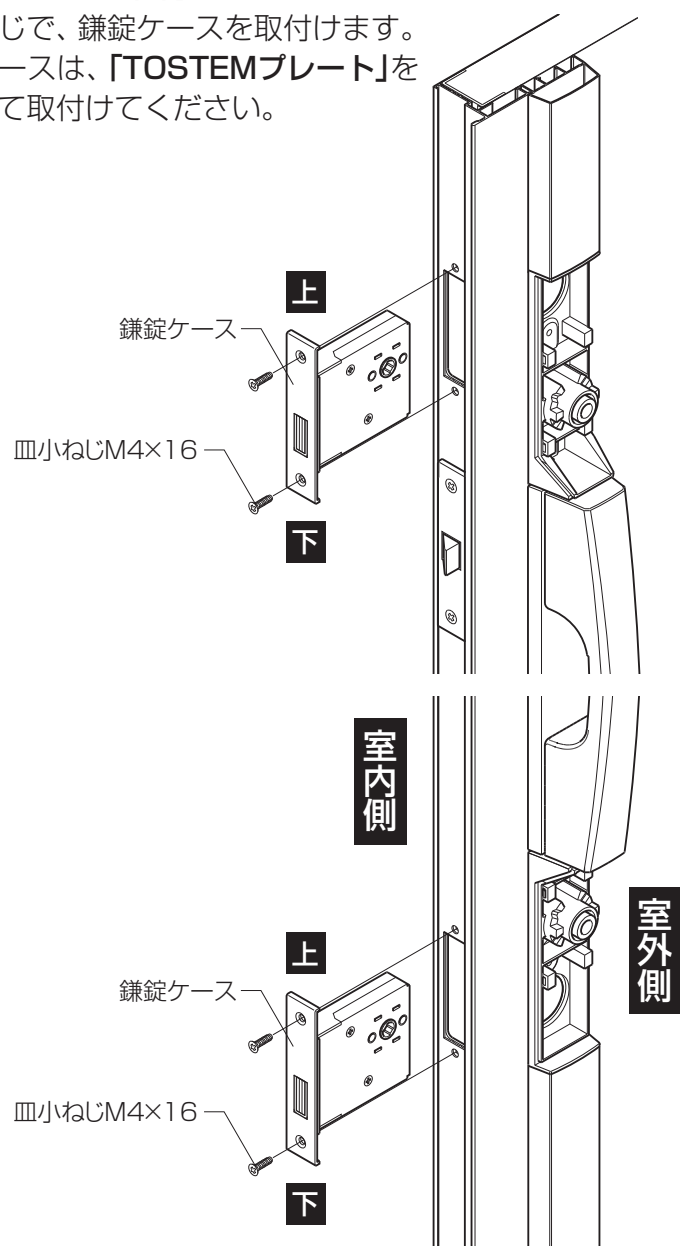
- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③取付け板を皿小ねじで固定します。
- ④内側把手セットを取付け板へ引掛け、止まるまで押し下げて、トラス小ねじを締付けます。



図番	用紙サイズ (表色数/裏色数) / 枚数	形式	刷色数	折り数	設指番号
E332C10191	A3 (1/1) / 1	単票	1	4	—

2 鎌錠ケースの取付け

- 皿小ねじで、鎌錠ケースを取付けます。
- ※ 鎌錠ケースは、「TOSTEMプレート」を上にして取付けてください。



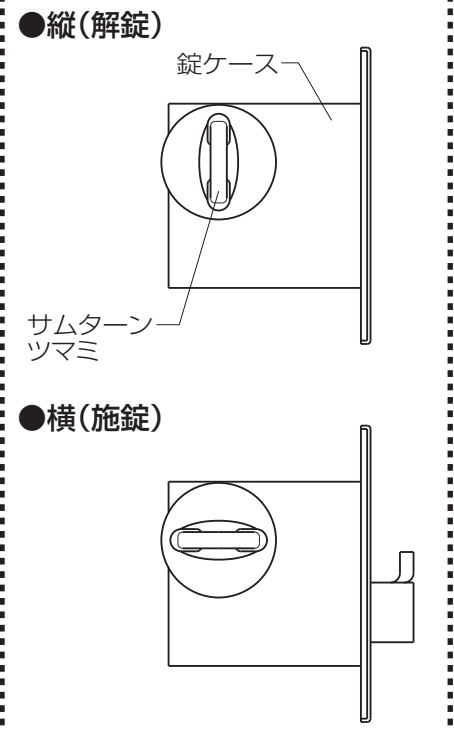
3 シリンダー、サムターン(上下2個)の取付け

- ① 上用シリンダー(封印シールなし)の上側シールを上に向けます。
- ② 上用シリンダーの出張り(4カ所)を、鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ③ サムターンをトラス小ねじで上用シリンダーを取付けます。
- ④ 下用シリンダー(封印シールあり)の上側シールを上に向けます。
- ⑤ 下用シリンダーの出張り(4カ所)を、下錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ⑥ セキュリティサムターンユニットを、皿小ねじでサブ用シリンダーを取付けます。
- ⑦ セキュリティサムターンユニットをボタンを下にしてトラス小ねじで下用シリンダーを取付けます。
- ⑧ サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑨ ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)

- ※ メイン用シリンダーカバーは、「TOSTEMプレート」を上にして取付けてください。
- ※ 施開錠表示が、開錠時「赤」、施錠時「緑」になります。

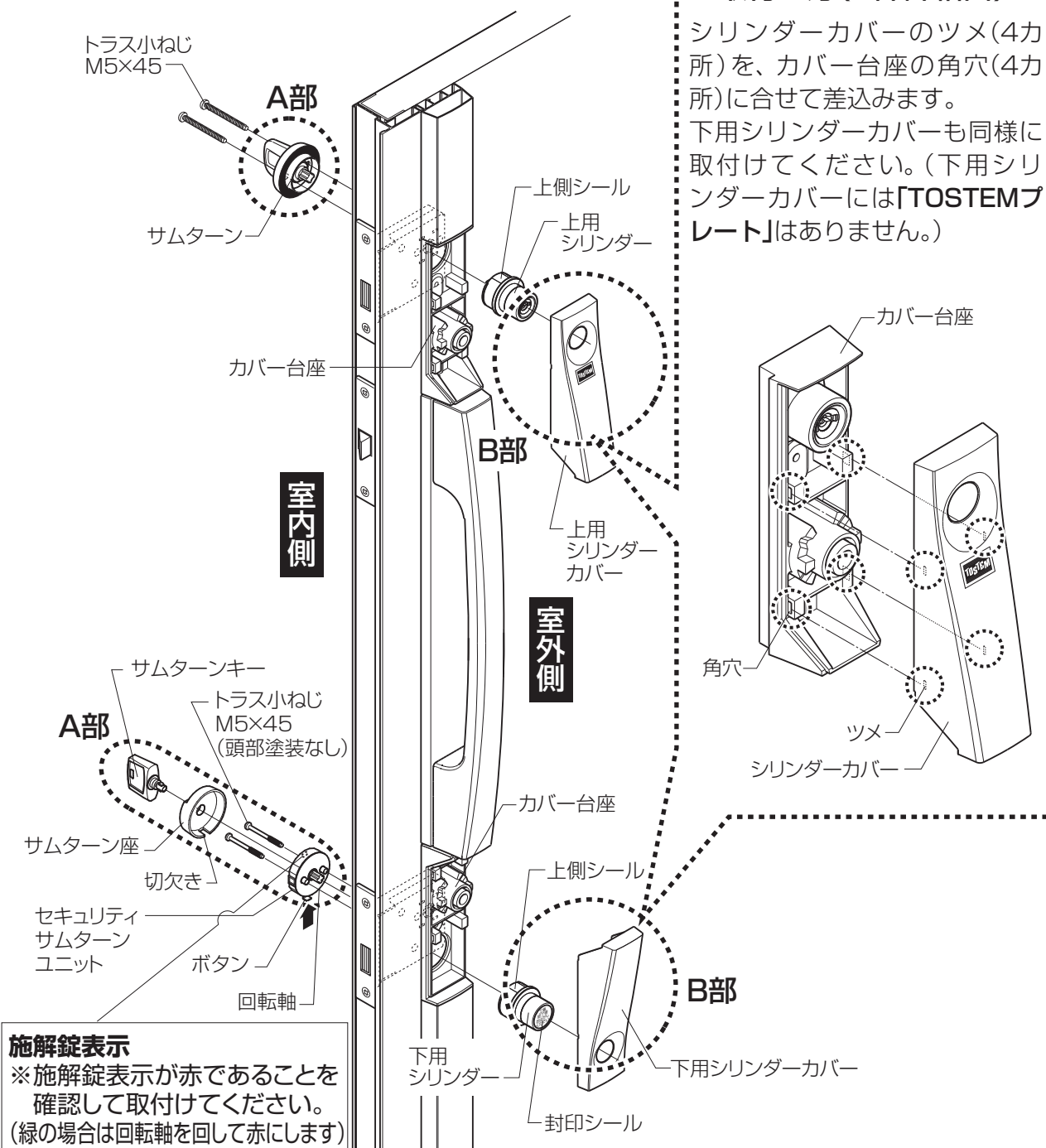
サムターンツマミの操作 (A部詳細図)

- ※ サムターンツマミは縦にして取付けてください。



上用シリンダーカバー・下用シリンダーカバーの取付け方(B部詳細図)

シリンダーカバーのツメ(4カ所)を、カバー台座の角穴(4カ所)に合せて差込みます。下用シリンダーカバーも同様に取付けてください。(下用シリンダーカバーには「TOSTEMプレート」はありません。)



コンストラクション装置について

- メインロックには、コンストラクション装置が組込まれています。取付けの際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。取付け後、お施主さま専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。
- サブロックには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。取付け後、シールをはがした後、お施主さまにお引渡しく下さい。

C部詳細図

